

安全・安心な都市公園整備の推進(防災・安全)

ひろしまし
広島市

平成25年3月

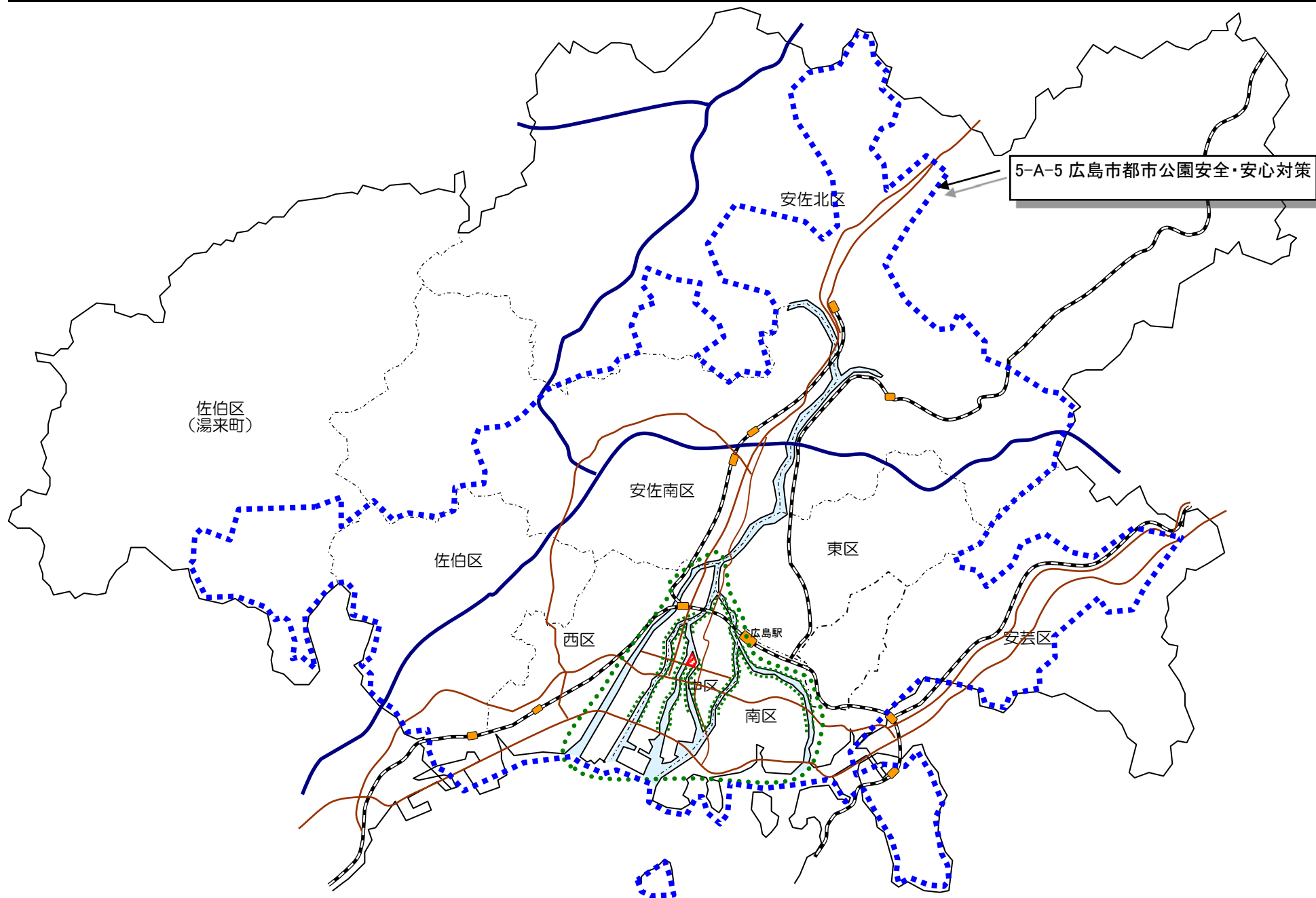
社会資本総合整備計画

平成 25 年 3月28日

計画の名称	5 安全・安心な都市公園整備の推進（防災・安全）													
計画の期間	平成23年度 ～ 平成25年度 （3年間）					交付対象	広島市							
計画の目標	広島市は、水と緑が輝くうるおいのある国際平和文化都市の実現を目指し、豊かで美しい自然環境を生かしつつ、安全、快適で美しい都市景観を有する質の高い都市環境の創造に取り組んでおり、既存の都市公園について、便所等の都市公園施設のバリアフリー化を推進するとともに、老朽化して危険を伴う施設の改築・更新を行い、誰もが安全で快適に公園を利用できるようにする。													
計画の成果目標（定量的指標）														
・ 48公園について、老朽化した都市公園施設の改築・更新を行う。 ・ 都市公園施設のバリアフリー化率について90％（H23当初）から、91％（H25末）に増加させる。														
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値							
老朽化施設を改築した公園数。 便所が整備された全都市公園数に対し、バリアフリー対応便所が整備されている都市公園の割合を測定する。							当初現況値 (H23当初)	中間目標値	最終目標値 (H25末)					
							- 箇所	- 箇所	48 箇所					
							90 %	- %	91 %					
全体事業費		合計 (A+B+C)	242 百万円	A	242 百万円	B		C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0%			
交付対象事業														
A1 基幹事業														
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
5-A-5	公園	一般	広島市	直接	広島市	広島市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	バリアフリー化、老朽化施設の改築・更新	広島市	H23	H24	H25	H26	242	別紙計画書
合計													242	
B 関連社会資本整備事業														
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26		
合計														
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
C 効果促進事業														
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26		
合計														
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
その他関連する事業														
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
5-A'-2	公園	一般	広島市	直接	広島市	緑化重点地区総合整備事業（牛田地区）	牛田東第四公園整備(0.15ha)	広島市					30	防災・安全移行元
5-A'-3	公園	一般	広島市	直接	広島市	都市公園事業（平和記念公園）	照明施設、スロープ整備等施設のバリアフリー化 12.2ha	広島市					90	防災・安全移行元
5-A'-4	公園	一般	広島市	直接	広島市	都市公園事業（河岸緑地）	東部河岸緑地、西部河岸緑地 計画延長47.7km	広島市					157	防災・安全移行元
5-C'-2	公園	一般	広島市	直接	広島市	絵下山公園再整備事業	テレビ施設跡地を含めた再整備 1.0	広島市					63	防災・安全移行元
5-C'-3	公園	一般	広島市	直接	広島市	深川第七公園整備事業	ため池跡地の公園整備 0.06ha	広島市					19	防災・安全移行元
A'	公園	一般	広島市	直接	広島市	緑化重点地区総合整備事業（安古市地区）	上安第五公園整備（0.22ha）	広島市					35	地域自主
	公園	一般	広島市	直接	広島市	都市公園事業（河岸緑地）	東部河岸緑地、西部河岸緑地 計画延長47.7km	広島市					47	地域自主
	公園	一般	広島市	直接	広島市	広島市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	バリアフリー化、老朽化施設の改築・更新	広島市					83	地域自主
C'	公園	一般	広島市	直接	広島市	寺山公園整備事業	寺山公園山地部整備 5.8ha	広島市					7	地域自主
A'				442 百万円		B'		C'	89 百万円	(C+C')／((A+A')+(B+B')+(C+C'))			11.5%	

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	5 安全・安心な都市公園整備の推進 (防災・安全)	交付対象	広島市
計画の期間	平成23年度 ～ 平成25年度 (3年間)		



様式1 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業計画

別紙

※表中「都市公園等面積」及び「都市公園面積」の単位は(ha)とする。

都道府県政令市名	広島市	ふりがな 事業主体名	ひろしまし 広島市	事業主体 人口(人)	1,130,000	整備計画名	安全・安心な都市公園整備の推進(防災・安全)
----------	-----	---------------	--------------	---------------	-----------	-------	------------------------

公園整備の現状(H21末)	
都市公園等面積	754.2
都市公園等箇所数	1066

安全・安心対策の目標

防災機能向上の目標			
	設置数 (H21末)	本事業で の整備数	目標設置数 (H25末)
耐震性貯水槽	11	0	11
備蓄倉庫	0	0	0
放送施設	16	0	18
その他の施設	0	0	0

バリアフリー化の目標

	現状(H21末)				本事業で の整備 箇所数	目標(H25末)			
	設置 公園数	除外 公園数	適合 公園数	達成率 (%)		設置 公園数	除外 公園数	適合 公園数	達成率 (%)
園路広場	1066		1050	98%		1071		1050	98%
駐車場	30		16	53%		30		20	67%
便所	467		418	90%	26	491		447	91%

改築及び更新の目標

H21末で 改築等が 必要な公 園数	左のうちH2 5末までに 改築等を実 施する公園 数
78	39

事業計画期間中の整備方針と目標、事業効果及び事業箇所の選定方針	
バリアフリー化非適合公園についてバリアフリー化対応便所への改築及びバリアフリー化された便所の新設を市域のバランスを図りながら進めるとともに、老朽化等の著しい公園施設について改築・更新を順次行い、市民が安全で安心して利用できる都市公園の整備を図る。	

各年度の整備方針

	防災機能向上	バリアフリー化	改築
H21年度 事業内容 実施箇所		便所未整備である6公園について、バリアフリー化した便所の新設を行う。	老朽化により利用に支障をきたしている7公園のテニスコート・遊具について改築・更新を行う。 危険な法面を有している4公園について法面保護対策を行う。
17 箇所			
H22年度 事業内容 実施箇所		便所未整備である5公園について、バリアフリー化した便所の新設を行う。	老朽化により利用に支障をきたしている4公園の照明施設、テニスコートについて改築・更新を行う。
9 箇所			
H23年度 事業内容 実施箇所		便所未整備である3公園について、バリアフリー化した便所の新設を行う。 バリアフリー未対応である2公園について、バリアフリー対応便所に更新する。	老朽化により利用に支障をきたしている8公園の照明施設、テニスコート、遊具について改築・更新を行う。
13 箇所			
H24年度 事業内容 実施箇所		便所未整備である6公園について、バリアフリー化した便所の新設を行う。 バリアフリー未対応である2公園について、バリアフリー対応便所に更新する。	老朽化により利用に支障をきたしている26公園の照明施設、テニスコート、遊具について改築・更新を行う。
34 箇所			
H25年度 事業内容 実施箇所		便所未整備である2公園について、バリアフリー化した便所の新設を行う。 バリアフリー未対応である1公園について、バリアフリー対応便所に更新する。	老朽化により利用に支障をきたしている4公園の園路、テニスコート、遊具について改築・更新を行う。
7 箇所			

※黄色部に記入すること。

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

様式2-2 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業計画(バリアフリー化事業)

都道府県政令市名	広島市	ふりがな 事業主体名	広島市
----------	-----	---------------	-----

整備の目標(目的、計画概要)

平成21年度から平成25年度に23箇所の既設の公園に便所の新設及び更新を行い、施設のバリアフリー化を図る。

事業箇所一覧

公園名	種別	H21～H25国費(単位:百万円)			H21～H25事業費(単位:百万円)			整備計画期間中事業費 (単位:百万円)	主な整備内容
		用地	施設	計	用地	施設	計		
緑井第四公園	街区		3	3		6	6		バリアフリー対応便所新設
緑井第二公園	街区		3.5	4		7	7		バリアフリー対応便所新設
田方第四公園	街区		2.5	3		5	5		バリアフリー対応便所新設
五日市第一公園	街区		2.5	3		5	5		バリアフリー対応便所新設
宮ノ下公園	街区		3	3		6	6		バリアフリー対応便所新設
沼田大原台公園	街区		3	3		6	6		バリアフリー対応便所新設
日生東公園	街区		3	3		6	6		バリアフリー対応便所新設
平和台第一公園	街区		3	3		6	6		バリアフリー対応便所新設
杉並台第六公園	街区		3	3		6	6		バリアフリー対応便所新設
美鈴が丘南第四公園	地区		3	3		6	6		バリアフリー対応便所新設
中央北公園	街区		3	3		6	6		バリアフリー対応便所新設
黄金山緑地	風致		3.5	4		7	7	7	バリアフリー対応便所に更新
上原第二公園	街区		3	3		6	6	6	バリアフリー対応便所新設
薬師ヶ丘第二公園	街区		3.5	4		7	7	7	バリアフリー対応便所新設
藤の木南第一公園	街区		3.5	4		7	7	7	バリアフリー対応便所新設
中山北町第一公園	街区		4	4		8	8	8	バリアフリー対応便所新設
比治山公園	総合		4	4		8	8	8	バリアフリー対応便所に更新
己斐上第二公園	街区		4	4		8	8	8	バリアフリー対応便所新設
長束第一公園	街区		4	4		8	8	8	バリアフリー対応便所新設
薬師ヶ丘第三公園	街区		4	4		8	8	8	バリアフリー対応便所新設
西部埋立第三公園	街区		4.5	5		9	9	9	バリアフリー対応便所に更新
安東下第二公園	街区		4	4		8	8	8	バリアフリー対応便所新設
薬師ヶ丘第五公園	街区		4	4		8	8	8	バリアフリー対応便所新設
中広第三公園	街区		4.5	5		9	9	9	
伴第四公園	街区		4	4		8	8	8	
寺迫公園	地区		4	4		8	8	8	
合計			91	91		182	182	117	

※黄色部に記入すること。

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

様式2-3 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業計画(改築事業)

都道府県政令市名	広島市	ふりがな 事業主体名	広島市
----------	-----	---------------	-----

整備の目標(目的、計画概要)
老朽化等の著しい公園施設について改築・更新を順次行う。

事業箇所一覧

公園名	種別	長寿命化計画 策定の有無	H21～H25国費(単位:百万円)			H21～H25事業費(単位:百万円)			整備計画期間中事業費 (単位:百万円)	主な整備内容	
			用地	施設	計	用地	施設	計		処分制限期間を超えたもの	危険度判定調査に基づくもの
可部運動公園	運動	②		6	6		12	12		テニスコート改築	
広島広域公園	広域	②		16	16		32	32	22	テニスコート改築	
江波北公園	街区	②		1.5	1.5		3	3		遊具の更新	
吉島第一公園	街区	②		2	2		4	4		遊具の更新	
大芝公園	近隣	②		2.5	2.5		5	5		遊具の更新	
安芸矢野ニュータウン中央公園	近隣	②		6	6		12	12		遊具の更新	
浅野山緑地	緑地	②		10	10		20	20			法面保護対策
三滝墓園	墓園	②		4.5	4.5		9	9			法面保護対策
竜王公園	総合	②		11.5	11.5		23	23			法面保護対策
高須第一公園	街区	②		6	6		12	12			法面保護対策
瀬野川公園	運動	②		24	24		48	48	41	テニスコート改築	
中央公園	総合	②		19.5	19.5		39	39	38	照明施設の建替、園路改築	
西部埋立第六公園	近隣	②		1	1		2	2			照明施設の建替
月が丘公園	近隣	②		3	3		6	6		テニスコート改築	
戸坂新町公園	地区	②		0.5	0.5		1	1		照明施設の建替	
高陽ニュータウン第四公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
宇品第二公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
東雲第三公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1		照明施設の建替
鈴が丘公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	遊具の更新	
光が丘第一公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	遊具の更新	
沼田大原台公園	街区	②		1.5	1.5		3	3	3	遊具の更新	
西部埋立第二公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1		照明施設の建替
大手町第二公園	街区	②		2.5	2.5		5	5	5	遊具の更新	
可部南第二公園	街区	②		1.5	1.5		3	3	3	遊具の更新	
吉島西公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
東雲第二公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
仁保新町第一公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
翠町第三 (	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
皆実町第四公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
鈴が峰C緑地	緑道	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
あさひが丘南第一公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	

倉掛第二公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1		照明施設の建替
矢口が丘第二公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
寺迫公園	地区	②		4	4		8	8	8	テニスコート改築	
似島臨海公園	総合	②		6	6		12	12	12	テニスコート改築	
美鈴が丘中央公園	地区	②		1	1		2	2	2		照明施設の建替
舟入東公園	街区	②		3	3		6	6	6	遊具の更新	
比治山下公園	近隣	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
大州第一公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
宇品第三公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
観音本町公園	街区	②		1	1		2	2	2	照明施設の建替	
稜北公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1	照明施設の建替	
勝木台第一公園	街区	②		0.5	0.5		1	1	1		照明施設の建替
佐伯運動公園	運動	②		9	9		18	18	18	テニスコート改築	
沼田大原台第二公園	街区	②		1	1		2	2	2	遊具の更新	
元宇品公園	風致	②		7	7		14	14	14	園路改築	
湊崎公園	近隣	②		5	5		10	10	10	テニスコート改築	
長楽寺公園	街区	②		1	1		2	2	2	遊具の更新	
合計				168	168		335	335	208		

※黄色部に記入すること。

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

様式3 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業計画（概要）

単位：百万円

都道府県 政令市名	事業主体名	事業主体 コード	新規 ・ 継続	採択 年度	計画 年数	H21～H25国費											整備計画 期間中 事業費	
						防災機能向上			バリアフリー化			改築			合計			
						用地費	施設費	計	用地費	施設費	計	用地費	施設費	計	用地費	施設費		計
広島市	広島市	134.100	継続	20	5	0	0	0	0	91	91	0	168	168	0	259	259	#REF!

※A列(1列)は自動計算に用いるので削除しないこと。
※黄色部に記入すること。
※青色部には計算式が入力されているので注意すること。
※H21～H25事業費(国費)欄に数値が表示されると自動的に都道府県政令市名、事業主体名が表示される仕組みになっています。

社会資本整備総合交付金チェックシート

(広域連携事業等タイプ)

計画の名称:安全・安心な都市公園整備の推進(防災・安全) 事業主体名:広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
(該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 ③ 社会資本整備重点計画 4 環境基本計画 ⑤ その他(広島市第5次基本計画、緑の基本計画)	
②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係	
1)広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
2)広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4)拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	—
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1)拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	—
2)拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	—
⑥円滑な事業執行の環境	
1)民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	—
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○